

きっず通信 11月号

発行
平成30年10月

夏があっという間に過ぎ去り、気付けば秋の訪れを感じる季節となりましたね。
気持ち良い秋晴れの下、伸び伸びと身体を動かす事を楽しんでいる子どもたちです。
たくさん食べて、たくさん動いて、たくさん寝て…冬に備えたいですね(*'▽')

今月の活動報告



久しぶりの散歩に行きました。公園にはドングリや葉っぱが落ちていて、子ども達も興味津々です。「あ！ドングリ！」とドングリに一目散でした！また、砂場では集めたドングリや葉っぱを使ってケーキや山を作りました。お友達に「どうぞ」と言って渡したり、「ありがとう」と言って受け取ったりと、やりとりも上手になっていますよ！(^o^)/

めやすばこ TOPICS

前々回の TOPICS では、“我慢をする”という事に焦点を当てました。そして、我慢が出来るためには、“待つ”が出来る必要があるとお話しました。今回は前回お話した事を踏まえ、“静かにする”事についてお話します。

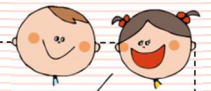
病院へ行った時、初めての場所へ行った時、家に来客があった時等…喋ってはダメな場面で急に話したり、話し始めたらやめる事が難しかったりした経験はありませんか。実は“静かにする”という事は、待つ事と同じです。喋りたいという気持ちを一旦置いておいて(我慢して)、喋れる時が来るまで待つからです。そのため、静かにするという事が出来るようになるためにも、待つというスキルが必要になってきます。

考えられるお子さんの姿の様子

- ・「静かにしてね」と伝えるも、自分の言いたい事を話し続ける。
- ・こちらの話が終わらないうちに話し始める。
- ・こちらが他者と話をしているのに、自分の言いたい事を話し続ける。

伝え方のポイント

- ・今がどのような状況なのかを、イラストや平仮名等で伝える。
- ・いつ、話が出来ののかを具体的に伝える。
- ・話す人は誰か、聞く人は誰か、役割を伝える。
- ・お子さんの話を十分聞いてあげてから伝える。



上記のような経験を繰り返す中で、『待てた』『静かに出来た』という成功経験へ繋げていきたいですね^^
『ウチの子にはどう伝えたらいいかな』と感じた方、ぜひ、いつでも職員までお尋ねくださいね！